

京都銀行の取組み

お客さま満足度の向上を目指して

お客さま応対向上への取組み

当行は、「お客さま満足度日本一の銀行」を目指し、CS（お客さま満足度）向上への取組みを推進するお客様サービス室と各営業店のCS推進責任者やCSリーダーを中心に、全行を挙げてお客さま応対の向上に努めております。

商品・サービスの充実への取組み

当行は、お客さまのご意見・ご要望・苦情を、経営へ報告ならびに営業店へ還元し、商品・サービス・事務品質等の改善や苦情の再発防止を図っております。

「お客さまの声」をお寄せください

○お取引店

○本部

TEL：075-361-2211（代表） ※「お客様サービス室」とお申し付けください。

受付時間：月～金曜日 9：00～17：00（土・日・祝日・振替休日、12月31日～1月3日はご利用できません。）

○お客さまの声ハガキ

全店に設置しております。



バリアフリー化への取組み

- 店舗設備のバリアフリー化（入口の段差解消、スロープ・手すり・音声誘導チャイムの設置、点字ブロックの敷設）
- 卓上型会話支援機器COMUOON、杖ホルダー、老眼鏡、助聴器、コミュニケーションボード、筆談ボード、耳マーク表示板を全店に設置
- 視覚障がい者対応ATMの設置
- 視覚等に障がいのあるお客さまが窓口で振込を行う際の手数料を、ATMを利用した場合の振込手数料と同額に引下げ
- 点字による取引明細、残高通知、満期案内等のサービスの実施
- 行員による申込書等への代筆と申込・契約内容の代読の取扱い
- 通帳見返し部への「耳マーク」シール貼付の取扱い
- ご高齢のお客さまや障がいのあるお客さまなどへの応対に関する行員への教育の推進
- 「障がい者ご相談窓口」のフリーダイヤルの設置

障がい者ご相談窓口

☎0120-075-122

受付時間：月～金曜日 9：00～17：00

※土・日・祝日・振替休日、12月31日～1月3日はご利用できません。

従業員がかがやく職場を目指して

女性活躍推進 ～総合支援策「きらめきキャリアサポートプログラム」スタート～

当行はこれまで、積極的に女性の活躍を支援してまいりました。

そして、平成29年4月から新たな取組みとして、「きらめきキャリアサポートプログラム」をスタートしました。

本プログラムは、これまでの女性活躍推進策をより一層深掘りし、女性行員が活躍できる環境の完全定着を目指します。

当行は、昨年4月に女性活躍推進法に基づく「えるぼし」最上位である“3段階目”の認定を取得しておりますが、今後も行員が意欲・能力を十分に発揮し活躍できる職場環境の整備に努め、さらなる女性活躍の推進に取り組んでまいります。

きらめきキャリアサポートプログラム

～女性活躍推進の完全定着を目指して～

キャリアアップサポート

女性役席比率の向上と女性支店長の積極登用に向けた取組み

早期職場復帰サポート

育児休業から、より一層安心して早期に復帰できる環境の構築

仕事できらめきサポート

行員一人ひとりがきらきらと輝く組織風土の醸成



【認定マーク「えるぼし」】
〈3段階目〉

環境にやさしい銀行を目指して

わたくしたち京都銀行は、1200年を超える歴史都市京都を本拠に、美しい自然と貴重な歴史・文化を有する近畿地方に広域展開する銀行として、地域とともに持続的な発展を目指します。

第三次環境プラン(平成29年度～平成31年度)

電気、ガス、ガソリンの各使用量について、平成28年度を基準として毎年度1%以上の削減を数値目標としております。

銀行本体の取組み

- 省エネ活動の推進
- 環境に配慮した店舗づくり
- 省資源化とリサイクル
- 情報開示

お客さま・地域社会に向けた取組み

- 森林保全活動
- 環境配慮型商品・サービス
- 地域の環境プロジェクトとの連携

役職員の取組み

- 家庭におけるエコライフ
- 環境ボランティア

京都銀行の森林整備・育成活動

京都府は森林が面積のおよそ4分の3を占める緑豊かな地域です。この素晴らしい環境を次世代に引き継いでいくためにも、森林保全への取組みを積極的に推進しております。

当行では、「京銀ふるさとの森」(京都市西京区の当行嵐山グラウンド内)、「京銀まなびの森」(京都銀行 金融大学校 桂川キャンパス敷地内)での育成活動や、「京銀ふれあいの森」(京都市北区の本山国有林内)での整備活動に取り組んでおります。



地域のベストサポーターを目指して

地元スポーツチームのサポートを通じた地域貢献

スポーツ振興を通じて地域の活性化に貢献するため、地元京都のサッカークラブ「京都サンガF.C.」およびバスケットボールチーム「京都ハンナリーズ」を地域の皆さまとともにサポートしております。

